

## 日本洋書協会会報

BULLETIN OF JAPAN ASSOCIATION  
OF INTERNATIONAL PUBLICATIONS

## 目次

- 理事長からのメッセージ(4)／特別委員会報告 …… 1
- 2011年新年賀詞交換会／今後の行事予定 …… 2
- 第10回ボーリング大会 …… 3
- 第136回72会ゴルフコンペ／JAIP第60回麻雀大会 …… 4
- 楽譜のオハナシ⑥ …… 5

## 理事長からのメッセージ(4)

ご存知の通り日本経済はデフレ不況と円高により消費市場は底冷えの状況であり、当業界も例外ではありません。特に書籍小売市場に参入したアマゾンドットコムによる市場の浸食は深刻です。また学術書籍の最大市場である図書館が競争入札を採用したことにより書店間の安値競争が一層激化し経営を圧迫しています。この現象を顧客である図書館サイドからみると、関連予算の削減により最低限必要とされる書籍、定期刊行物を現状維持することすら困難になり、電子メディアを介して論文単位での購入が今後一般化することが考えられます。この電子化は当然 IT 化と著作権に対する理解と対応が要求され、この局面でも流通業者の淘汰が予想されます。一方出版社サイドから我が国の市場を展望すると、彼らの目は中国の巨大市場に目が向けられ Japan Passing が実際に起きていることは周知の事実と言えます。和書の市場においては洋書同様縮小傾向にあります。遅ればせながら電子化も始まっており、今後とも双方の流れは続くものと予想されます。

洋書市場を分析すると、学術出版、特に科学技術分野においては定期刊行物に続いて書籍の電子化が進んでおり、この分野での出版社・取次業者の寡占化

が進んでいます。

ELT 分野では出版タイトルによって好業績を上げている会社もあり、この方面でも e-Learning へのシフトが進みつつあります。何れにせよ大手海外出版社の業績は比較的好調であると言えます。概観するならば、大手出版社は好調であり、当流通業界の大手は競走激化による利益率の低下、中小取次業者（書店）は売上げと利益率の低下に喘いでいると言えます。

2010 年の年度末商戦が既に始まっておりますが、円高による余剰予算の消化により図書購入も一部の市場で活発化しているようですが、例年のような勢いは無いようです。

我が国の海外出版物の市場は縮小傾向にあるものの、欧米、特に財政危機にある国家の市場と比較するならばまだまだ安定した市場であると思われます。現政権は科学技術関連予算を増額したいと言っておりますが、是非実現して頂きたいものです。

何れにしても当業界を取り囲む環境は益々厳しくなっております。我々も一層の創意工夫とコスト削減、出版社に対してより一層の交渉力を持ち生き残りを図って行きたいと願っています。

## 特別委員会報告

## 創立70周年記念行事実行委員会

日 時：2011年1月18日

場 所：ミーティングプラザ新橋 9F会議室

当日の総務委員会で討議された。

1. 総務委員会（実行委員会）案の理事会への報告と承認の件について長谷川委員長より報告があった。別紙参照（割愛）
  - ・会場、開催日、予算（概算）、他
  - ・参加人員は招待者を含め250人を目途とする
2. 今後の日程について工程表を基に討議した。
  - ① ポイント
    - ・全体予算案を定期総会で承認を得る必要があるため、予算に係わる件は3月末までに討議すること

- ・当日会場で投影するスライドの選定…取りあえず協会が持っている写真を紐解き、暫時その内容を吟味する…事務局、長谷川
- ・招待者（歴代理事長・理事経験者）選定について…取りあえず20年ほど遡ってその氏名を抜粋し、討議の資料とする…長谷川
- ・各会員各社に対し、記念式典に出席する可能性のあるOBを挙げて貰う…事務局

## ② その他

- ・案内文の作成、発送時期は5月中旬、集計（最終人数確認）等について討議した
- ・招待状はフォーマルな形式で郵送し、会員会社へは通常のメールで案内

# 2011 年新年賀詞交換会

今年の新年賀詞交換会は1月7日(金)にお馴染みの日本外国特派員協会(プレスクラブ 有楽町 電気ビル 20 階)の会場にて盛大に行われました。今年も大勢の方々にお集まりいただき(47 社 131 名 内特別参加 14 名)午後6時過ぎに開会しました。



最初に新年のご挨拶を協会理事長の山川氏(ユサコ)にいただきました。

続いて乾杯のご挨拶を新田氏(雄松堂書店)にいただき、パーティーの開始となりました。プレスクラブの食事、飲み物は毎回バリエーション豊富で皆さん最後まで食事、アルコールと会話交えながら楽しんでいただいたと思います。今年もお寿司は人気ですぐに完売のようでした。楽しい時間は過ぎるのが早く、協会副理事長 土方氏(丸善)の中締めのご挨拶と一本締めで8時頃に好評の中閉会となりました。今年7月15日(金)に第一ホテル東京にて協会70周年記念パーティーを開催いたします。いつも以上に盛大に行いますので皆さん多数のご参加お待ちしております。

(RT 記)

## 今後の行事予定

| 開催日             | 行事名                | 開催地        |
|-----------------|--------------------|------------|
| 2011 年 2 月 22 日 | 第 11 回ボウリング大会      | ロサボウル (池袋) |
| 2011 年 3 月 19 日 | 第 137 回 72 会ゴルフコンペ | 龍ヶ崎 CC     |
| 2011 年 5 月 27 日 | 総会・懇親会             | プレスクラブ     |
| 2011 年 5 月      | 第 12 回ボウリング大会      | ロサボウル (池袋) |
| 2011 年 6 月      | 第 61 回麻雀大会         | シルク (高田馬場) |
| 2011 年 7 月 15 日 | 創立 70 周年記念パーティー    | 第一ホテル東京    |
| 2011 年 8 月      | 第 13 回ボウリング大会      | ロサボウル (池袋) |
| 2011 年 11 月     | 第 14 回ボウリング大会      | ロサボウル (池袋) |
| 2011 年 12 月     | 第 138 回 72 会ゴルフコンペ | 高根 CC      |
| 2012 年 1 月 6 日  | 2012 年賀詞交歓会        | プレスクラブ     |
| 2012 年 2 月      | 第 62 回麻雀大会         | シルク (高田馬場) |
| 2012 年 2 月      | 第 15 回ボウリング大会      | ロサボウル (池袋) |
| 2012 年 3 月      | 第 139 回 72 会ゴルフコンペ | 龍ヶ崎 CC     |

## 第10回 ボウリング大会

2010年11月30日(火)

会場：ロサボウル(池袋)

参加者：19名(9社) 男性15名 女性4名

競技：3Gのトータルピン(女性は20ピン/ゲームのハンディキャップあり)

上位の成績は下記の通り

| 順位                     | 氏名(社名)           | 総得点 | 1G  | 2G  | 3G  |
|------------------------|------------------|-----|-----|-----|-----|
| 優勝                     | 山中 玄致(ユサコ)       | 501 | 175 | 181 | 145 |
| 準優勝                    | 平野 覚(ユサコ)        | 470 | 136 | 195 | 139 |
| 3位                     | 仲 光男(雄松堂書店)      | 468 | 136 | 183 | 149 |
| 4位                     | 柴田 武志(極東書店)      | 460 | 182 | 147 | 131 |
| 5位                     | 植原 英男(日本出版貿易)    | 454 | 117 | 176 | 161 |
| 6位                     | 西山 幸児(西山羊書)      | 438 | 161 | 158 | 119 |
| 7位                     | マーク・グresham(UPS) | 425 | 167 | 129 | 129 |
| 8位                     | 浜田 恒太郎(極東書店)     | 417 | 142 | 122 | 153 |
| 9位                     | 小向 奈保子(絵本の家)     | 406 | 96  | 140 | 110 |
| 10位                    | 寺尾 雅人(日本出版貿易)    | 405 | 122 | 136 | 147 |
| ハイスコア男性/G 平野 覚(ユサコ)    |                  | 195 |     |     |     |
| ハイスコア女性/G 小向 奈保子(絵本の家) |                  | 140 |     |     |     |



【優勝者のコメント】今回は、スタートから楽しい雰囲気の  
中リラックスして投球することができ、気付くと棚から牡丹餅の結果となりました。これからも他社の皆様とお会いできる機会を楽しみに頑張りたいと思います。

紙面の関係で掲載が遅れましたことをお詫びいたします。  
(編集委員会)

次回は2011年2月22日に開催いたします。

### 公 告

#### 2011年度総会

日 時：2010年5月27日(金) 午後4：30より

場 所：プレスクラブ

今回は理事改選がございます。詳細は近くなりましたら連絡致します。

なお、終了後懇親会を行います。こちらにも是非ご参加下さい。

### 連 絡

既に会報等でお知らせ致しておりますように、7月15日に創立70周年記念パーティーを行います。

実行委員会では来賓、招待客の選定準備に入っておりますが、全体の把握は出来ません。

OBの方で理事会、委員会等で協会活動に活躍された方をご紹介下さい。

(住所の分かる方)

尚、申し訳ございませんが、総枠がございますので招待の人選はお任せ下さい。

(創立70周年記念パーティー実行委員会)

# 第 136 回 72 会ゴルフコンペ

2010 年 12 月 11 日 (土) 晴れ  
会 場：高根カントリー倶楽部 (埼玉県) 東コース→西コース  
参加者：10 名 (6 社)  
競 技：18 ホール ストロークプレー 新ベリアによる

| ＜成績表＞ |                    | グロス | ハンデ  | ネット  |
|-------|--------------------|-----|------|------|
| 優勝    | 根来恒男(ケイラインロジスティクス) | 84  | 10.8 | 73.2 |
| 2位    | 宮川 修(日本出版貿易)       | 93  | 19.2 | 73.8 |
| 3位    | 西山久吉(西山洋書)         | 90  | 15.6 | 74.4 |
| 4位    | 鶴 三郎(東亜ブック)        | 105 | 28.8 | 76.2 |
| 5位    | 西山幸児(西山洋書)         | 91  | 14.4 | 76.6 |
| 6位    | 山下志信(サンメディア)       | 100 | 22.8 | 77.2 |
| 7位    | 唐澤廣憲(ゲート書房)        | 107 | 27.6 | 79.4 |
| 8位    | 富田斉秀(ケイラインロジスティクス) | 88  | 8.4  | 79.6 |
| 9位    | 鶴 竜次(東亜ブック)        | 103 | 20.4 | 82.6 |
| 10位   | 村山新吾(ゲート書房)        | 146 | 58.8 | 87.2 |



ニアピン 宮川 修(日本出版貿易) ×2  
根来 恒男(ケイラインロジスティクス)  
唐澤 廣憲(ゲート書房)

ベスグロ 根来恒男(ケイラインロジスティクス) 84 (東42 西42)  
ドラコン 西山幸児(西山洋書) ×3  
鶴 竜次(東亜ブック)

次回は 2011 年 3 月 19 日 (土) 龍ヶ崎 CC (茨城県) で開催いたします。

## JAIP 第 60 回麻雀大会

2011 年 2 月 2 日 (水) シルク(高田馬場) にて  
参加者 12 名 参加社数 6 社

上位の成績は下記の通りです。

| 順位  | 氏名(社名)      | 1回戦 | 2回戦 | 3回戦 | 合計 |
|-----|-------------|-----|-----|-----|----|
| 優勝  | マーク(UPS)    | 1   | 42  | 29  | 72 |
| 準優勝 | 唐澤(ゲート書房)   | 31  | 29  | -13 | 47 |
| 3位  | 金子(東亜ブック)   | -21 | 19  | 38  | 36 |
| 4位  | 尾崎(エイビス)    | 32  | -18 | 0   | 14 |
| 5位  | 西野(三友社)     | 8   | -11 | 14  | 11 |
| 6位  | 鶴(竜)(東亜ブック) | 24  | 0   | -16 | 8  |
| 7位  | 前田(東亜ブック)   | -23 | -3  | 32  | 6  |



【優勝者のコメント】When I called Tsuru Ryuji-san to tell him that I would be participating in this month's mahjong taikai he told me that there were fewer people registered than "normal" - only 12. This, he said, would give me a better opportunity to win. We both laughed. And then, unbelievably, I won. But that victory is not just mine - I share it with my "teachers": all of the JAIP members who have sat for years patiently

watching me make slow plays (and the occasional mistake!) and who have coached me well. I salute each of you. It was a great evening, probably never to be repeated... and so I should "retire", but I'm told that I have to "defend my title" at the next gathering. With that, I look forward to our Autumn tournament and congratulating the next winner as enthusiastically as I was congratulated a couple of weeks ago!

次回は 2011 年 6 月に開催予定です

# 『サカラメント提要』から幕末

アカデミア・ミュージック(株) 平岩 寧

1605年(慶長十年)に出版された[サカラメント提要]以降、明治の時代になるまで五線譜の楽譜は出版されることはありませんでした。

仙台藩の支倉常長は伊達正宗の命令で欧州に「慶長遣欧使節団」として1613年(慶長十八年)に石巻を出港し太平洋経由でスペインを経てローマに向かい1620年(元和六年)に帰国をしました。「天正少年遣欧使節団」のようにヨーロッパで活動を展開した支倉「慶長遣欧使節団」はスペイン国王フェリペス三世、ローマではローマ皇教パウルス五世に拝謁し、その他経済交渉等をして帰国したのですが、その成果については評価されませんでした。支倉常長自身も幽閉状態の扱いになり失意の中で亡くなってしまい、支倉家も一時期は家名断絶の状態になってしまいました。

前にも書きましたように音楽に限らずヨーロッパ文化は、豊臣秀吉から始まったキリスト教への圧迫「伴天連追放令」、徳川幕府になってからのキリスト教禁止令(1612年寛永十五年)、さらに鎖国令(1639年寛永十六年)が出され、キリシタンに対する徹底的な迫害で徳川幕府時代に西欧文化は消滅状態になってしまいました。しかし西欧との窓口として長崎を特別な町と位置づけオランダだけにその交易権を認めたことで食文化などはいろいろと入ってきたようですが、音楽や美術など芸術的なことは入っていないようでした、絵画などはその構図の取り方等で西欧の影響が見られると言われるものがあるようです。音楽の場合は楽譜の存在が無いという状態でしたから立証のしようがありません、しかし皆さんもよくご存じの八橋校校作曲の箏曲『六段の調べ』には西洋音楽の形式が影響しているのではないかとする研究の結果が『日本音楽学会』の例会で発表されています。作曲者は八橋校校とされていますがこれについても疑問を投げかける人もいますようです。と言うのは文献の上に書かれている作曲者名が異なっているからです。

これまで日本で印刷された西洋音楽の楽譜を追いかけてきましたが次回からはヨーロッパの出版楽譜について書いてまいります。

| 時代   | 西暦     | 和暦                                           |
|------|--------|----------------------------------------------|
|      | 前200代  | 銅鐸・石笛・土笛出土<br>埴輪など出土                         |
|      | 3世紀    | 魏志倭人伝 耶馬大國の葬儀音楽の記述                           |
|      | 5世紀    | 新羅楽人 允恭(イノキミ)天皇の葬儀の楽を献上                      |
|      | 6世紀    | 仏教伝来(日本書紀=552)<br>百済の楽人來日                    |
|      | 7世紀    | 推古天皇八年 遣隋使 第一回<br>伎楽が日本に定着<br>舒明天皇二年 遣唐使 第一回 |
| 飛鳥時代 | 645    | 大化元年 大化の改新                                   |
|      | 701    | 大宝元年 大宝律令                                    |
|      |        | 大宝元年 大宝律令により 雅楽寮が設置される                       |
|      | 710    | 和銅三年 平城京に遷都                                  |
| 奈良   | 756    | 天平勝報八年 正倉院建立                                 |
|      | 770    | 神護景運四年 万葉集                                   |
| 平安   | 794    | 延暦十三年 平安京遷都                                  |
|      | 1001   | 長保三年 源氏物語                                    |
| 鎌倉   | 1192   | 建久三年 鎌倉幕府                                    |
| 室町時代 | 1338   | 暦応元年 室町幕府                                    |
|      | 1375ca | 天授一年頃 足利義光 猿楽を観る                             |
|      | 1445ca | 文安二年 グーテンベルグ印刷機                              |
|      | 1452   | 享徳一年 ダヴィンチ生                                  |
|      | 1450   | 宝徳二年 ルッター 宗教改革                               |
|      | 1467   | 応仁元年五月 応仁の乱始まる                               |
|      | 1473   | 楽譜の印刷始まる ドイツ                                 |
|      | 1501   | 文亀一年 ヴェネチアで印刷楽譜が出版された                        |
|      | 1500前半 | ヴァイオリン族が実用化                                  |
|      | 1519   | 永世十六年 ダヴィンチ没                                 |
|      | 1520   | 永世十七年 楽譜の一度刷りが開発された                          |
|      | 1543   | 天文十二年 鉄砲伝令                                   |
|      | 1549   | 天文十八年 キリスト教伝来                                |
|      | 1558   | 永禄一年 エリザベス一世即位                               |
|      | 1560頃  | 永禄五年頃 三味線伝来                                  |
|      | 1564   | 永禄七年 シェクスピア生                                 |
|      | 1568   | 永禄十一年 織田信長上洛                                 |
| 安土桃山 | 1582   | 天正十年 『天正遣欧少年使』節団出発                           |
|      | 1582   | 天正十年 織田信長 本能寺で自刃                             |
|      | 1587   | 天正十五年 伴天連追放令                                 |
|      | 1588   | 天正十六年 『天正遣欧少年使節団』帰国                          |
|      | 1603ca | 慶長八年 出雲阿国 四条河原で歌舞伎                           |
|      | 1605   | 慶長十年 『サカラメント提要』 出版                           |
|      | 1612   | 慶長十七年 キリスト教禁止令                               |
|      | 1639   | 寛永十六年 鎖国令                                    |

本書は、言語科学の問題のとらえ方に興味をいだいているけれども、それに加えて、人間精神や人間社会に関する現在の研究の中心にある、幅広い考え、知見、実践、見通しを学びたいと考えている読者を対象とした百科事典です。評価の定まった知見、最先端の研究、この分野の標準的研究法や新しい理論的アイデアなどを内容に組み入れています。

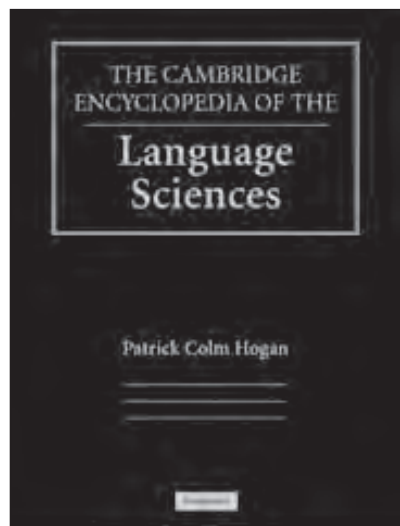
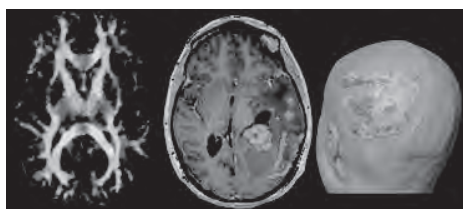
# The Cambridge Encyclopedia of the Language Sciences

Edited by Patrick Colm Hogan (University of Connecticut)

2010 1056 pages Hardback 978-0-521-86689-7 US\$225.00

Have you lost track of developments in generative linguistics, finding yourself unsure about the distinctive features of minimalism? Would you like to know more about recent advances in the genetics of language, or about right hemisphere linguistic operation? The Cambridge Encyclopedia of the Language Sciences addresses these issues, along with hundreds of others. It includes basic entries for those unfamiliar with a given topic and more specific entries for those seeking more specialized knowledge. It incorporates both well-established findings and cutting-edge research and classical approaches and new theoretical innovations. The volume

is aimed at readers who have an interest in some aspect of language science but wish to learn more about the broad range of ideas, findings, practices, and prospects that constitute this rapidly expanding field, a field arguably at the center of current research on the human mind and human society.



- Systematic topical coverage, from discourse analysis to neurolinguistics, from acoustic phonetics to legal interpretation
- Seven overview essays and nearly 500 entries on specific topics that lay out basic principles for those unfamiliar with the field, but also incorporate recent research and theorization
- Provides an affordable, up-to-date, and accessible (but not reductive or overly simplified) one-volume reference resource for knowledge of language science

## Contents

**Part I.** Introductory Essays: 1. Language structure in its human context: new directions for the language sciences in the twenty-first century William Croft; 2. The psychology of linguistic form Lee Osterhout, Richard A. Wright and Mark D. Allen; 3. The structure of meaning James Pustejovsky; 4. Social practices of speech and writing Florian Coulmas; 5. Explaining language: neuroscience, genetics and evolution Lyle Jenkins; 6. Acquisition of language Barbara Lust; 7. Elaborating speech and writing: verbal art Patrick Colm Hogan; **Part II.** Entries.